

東っ子

たのしみが
ゆきわたる
東小学校

11月号

星を観る会

本校恒例の「星を観る会」が十一月十三・十四日の両日に開催されました。参加者総数が六百人を超すという、まさに一大行事。すでに皆様もご承知のことと思いますが、西校舎建て替えの際に、学校の特色としてプラネタリウム施設が設けられました。昭和六十年(一九八五年)のことです。以来、PTA行事として延々と引き継がれているのです。

内容は、①プラネタリウム上映。②天体観測。③ワークショップ。④工作。⑤展示。星空や宇宙に関する様々な内容を取りそろえられています。

メインのプラネタリウム上映では、一晩に時間をずらして四回の上映をしました。天体観測では、科学館の職員のボランティアとして



て天体望遠鏡を運び入れ星空の観察と説明をしてくださいました。

工作コーナーでは、探査機ハヤブサを組み立てたり、宇宙ごまを回したりして楽しんでいました。

PTA研修部、本会のみなさんのご活躍で、伝統の星を観る会が大盛況で終了することができました。また、「とらふの会」のみなさんには屋上への照明設置やパトロール等、安全面でのご協力をいただきました。ありがとうございます。

多くの方々のご協力をいただき、たくさんのご家族の参加があり、とっても寒い二晩でしたが、心はとっても温まる夜となりました。みなさん、本当にありがとうございました。

学校開放日・PTA教育講演会

十一月二十二日の土曜日は登校日でした。この日は学校開放とPTA教育講演会を行いました。

学校開放は、三校時から。まず、三・四校時は授業参観でした。二時間のうちどちらか一時間は道徳の授業を行いました。

道徳では、保護者や地域の方々を講師(ゲストティーチャー)としての授業も行いました。

お昼からは児童会活動を行いました。まず、縦割り学級でお弁当。運動会や遠足とはまた違って、教室で食べたお弁当の味は格別だったようです。

次に、体育館でゲーム集会とあいさつ集会を行いました。短い時間にも関わらず、よく準備され、楽しい活動となりました。

五校時は、PTA本会主催の教育講演会でした。「小学生のための災害時対策」として自衛隊の講師により講演をいただきました。2月の山梨の大雪災害を提示しながら、「自助」「共助」「公助」という改めて難しい言葉を用いて、「自助」の大切さを強調なさっていました。学校でも「自分の身は自分で守る」ことを重ねて指導して参りたいと思います。

秋祭り集会

児童会活動のメインイベントでもある秋祭り集会が十一月十九日(水)に開催されました。

「にげる玉入れ」とか、「さわってあてよう!」、「本さがし」など、十四班のたわわり班がそれぞれ異なる工夫を出店しました。

集会では前半と後半とに分かれて、店



番とお客さんとを交代で行って進められました。

このように異年齢のたわわりで行う活動により、上級生のリーダー性や責任感を養うことにつながると考えています。そしてそれは下級生に引き継がれていくのです。

あいさつ運動

東小学校の特色は、といえば、一つはプラネタリウム。そして、あいさつです。

学校では、毎朝、登校時に児童会・たてわり学級で、東西の玄関であいさつ運動を行っています。

「あいさつあふれる学校」「あいさつあふれる家庭」づくりが校長の願いです。家庭、地域の大人が一丸となり組みたいと願っています。南中学校区でも、小中学校四校が連携してあいさつ運動に取り組むことになりました。

どうか保護者の皆さん、ご家族、地域の皆様、あいさつ運動へのご協力をお願いいたします。

